

お知らせ

平成28年3月11日

国土交通省 出雲河川事務所
島根県、松江市、出雲市、雲南市

同時提供先：島根県政記者会、松江市政記者クラブ
出雲市政記者クラブ、雲南夢ネット
鳥取県政記者クラブ、米子市政記者クラブ

斐伊川水系の大規模水害に対する取組を推進します。

～「斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会」の設立～

斐伊川流域は、流域から流れ込む大量の土砂により、全国でも稀な天井川となっています。また、下流部には穴道湖と中海という日本でも有数の汽水湖が位置するという特性を有しており、一度氾濫が起これば、浸水面積や浸水深など、その被害は甚大となるとともに、浸水の継続時間も長期にわたることが想定されます。

一方、昨年9月の関東・東北豪雨では、河川の洪水防御に関する計画を上回る降雨により利根川水系鬼怒川の堤防が決壊し、氾濫流による家屋の倒壊・流失や広範囲かつ長期間の浸水が発生しました。

このため、「施設では守り切れない大洪水は必ず発生する」との考えに立ち、新たに「水防災意識社会 再構築ビジョン」として、全ての直轄河川とその沿川市町村において、平成32年度を目標に水防災意識社会を再構築する取組を行うことになりました。

こうした背景や経緯を踏まえ、斐伊川水系においても大規模な洪水や高潮に対する取組を推進します。

この度、出雲河川事務所と島根県、松江市、出雲市、雲南市等からなる協議会を設置し、大規模な洪水に対して、減災のための目標を共有し、ハード・ソフト対策を一体的、計画的に推進する「斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会」を設立します。

第一回の協議会を以下のとおり開催します。

1. 開催日時 平成28年3月17日（木） 10:00～12:00
2. 開催場所 出雲市塩冶有原町2丁目15-1 ニューウェルシティ出雲 2F 牡丹の間
3. 議事（予定）
 - ・斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会について
 - ・今後のスケジュール（案）について など
4. 委員（案）
 - 国土交通省中国地方整備局 出雲河川事務所長
 - 国土交通省中国地方整備局 松江国道事務所長
 - 気象庁 松江地方気象台長
 - 島根県 防災部長、土木部長
 - 松江市長、出雲市長、雲南市長

なお、中海については、鳥取・島根両県及び関係市等と連携し、協議会等において高潮及び洪水に対する取組を推進してまいります。

問い合わせ先 国土交通省 中国地方整備局 出雲河川事務所
電話 0853-21-1850（代表）
副所長 西 博之 にし ひろゆき
防災情報課長 三原 正悟 みはら しょうご

斐伊川水系大規模氾濫時の減災対策協議会の 開催について（報道の方へ）

標記会議について下記のとおり開催しますので、お知らせいたします。

記

1. 開催日時

平成28年3月17日（木） 10:00から（2時間程度を予定）

2. 開催場所

出雲市塩冶有原町2丁目15-1 ニューウェルシティ出雲 2F 牡丹の間

3. 会議の公開

- 会議は、報道機関を通じて公開いたします。
- カメラ撮り等は、冒頭の挨拶まで可能です。

4. 報道関係者の受付

- 受付日時 平成28年3月17日（木） 9:30～10:00まで
- 受付場所 ニューウェルシティ出雲 2F 牡丹の間 入口
- 事前の登録は不要です。
- 当日、受付にて必要事項を記入の後、係員の指示により会場へ入場をお願いします。
- スペースが限られているため、机や椅子が不足する事態もあり得ますが、ご理解ください。

5. 取材に当たっての注意事項

取材に当たっては、以下の注意事項をご確認いただき、その遵守へのご協力をお願いします。

- 事務局の指定した場所以外での撮影、取材は、ご遠慮ください。
- 傍聴席でのPC等の使用は、議事や他の傍聴者の迷惑にならない限り可能です。
- 取材に必要な電源は、各社（各自）にてご用意下さい。
- 携帯電話は、マナーモードにするか、電源をお切り下さい。
- 会場では、着席のうえ、静粛に傍聴して下さい。
- 会場での飲食及び喫煙はご遠慮下さい。
- 事故防止の観点から、取材に当たっては節度ある行動をお願いします。
- 手荷物・貴重品等の管理は各自にてお願いします。
- 会議の円滑な進行のため、係員の誘導、指示に従ってください。